

インプレッサの改善対策について

平成20年 3月18日

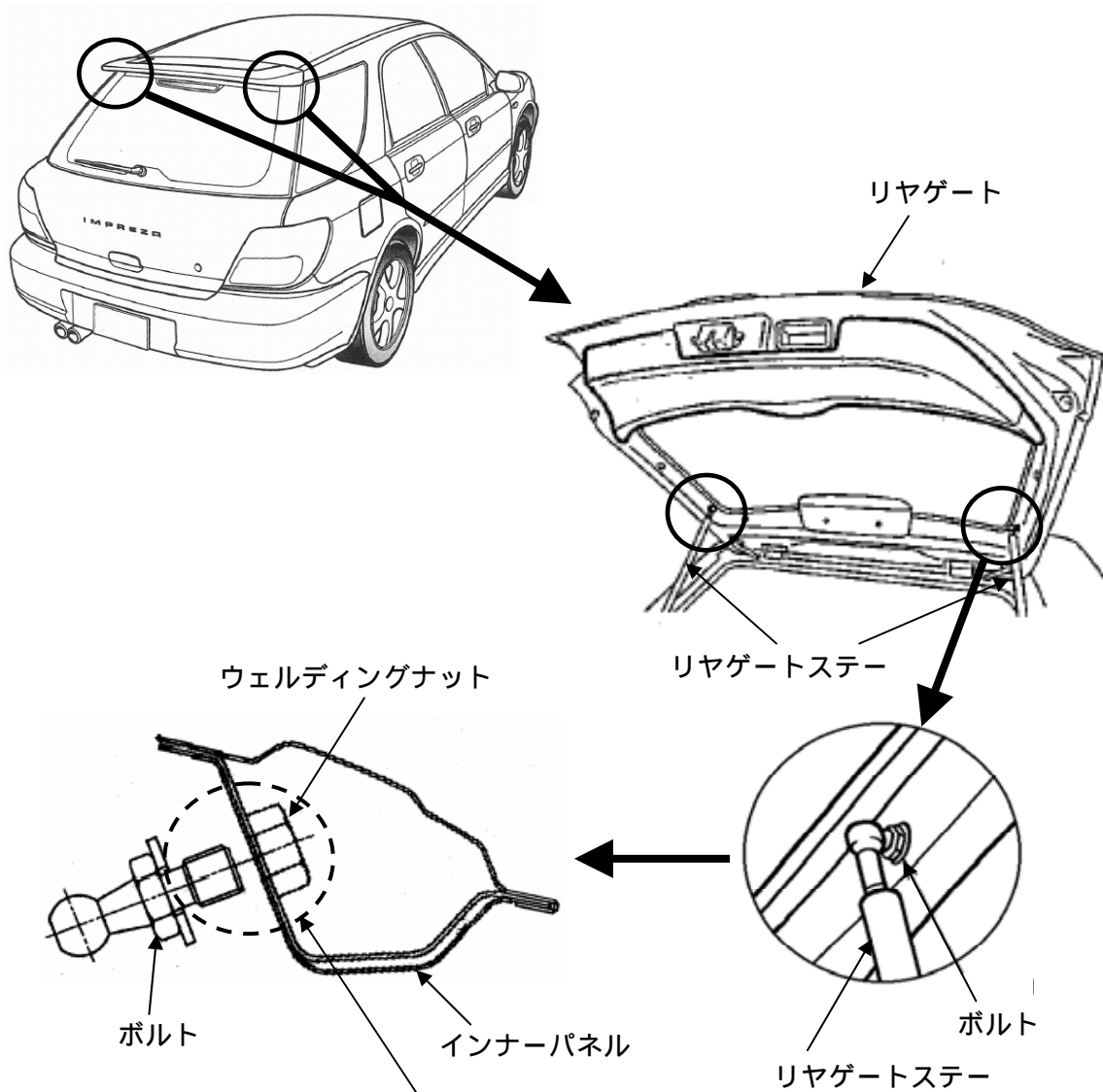
富士重工業株式会社より、国土交通省にインプレッサの改善対策を届け出いたしました。

改善対策届出番号	改367	改善対策開始日	平成20年 3月19日
不具合の部位(部品名)	車体(リヤゲートステー)		
不具合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	跳ね上げ式リヤゲートに取り付けられているリヤゲートステー取付用ボルトの締め付けトルクが不足しているものがある。そのため、リヤゲート開閉操作の繰り返しによって、リヤゲートステー取付部が破損して、リヤゲートが降下し身体の一部に当たるおそれがある。		
改善対策の内容	全車両、リヤゲートステー取付用ボルトの締め付け状況を確認し、ボルト部に弛み・ガタつきがある場合は適正なトルクで締め付けを行う。また、取付部に亀裂・変形のあるものについては、板金修正を行うとともに、対策品のナットを取り付け、適正なトルクで締め付けを行う。		
不 具 合 件 数	20件	事 故 の 有 無	負傷1件
発 見 の 動 機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に記載する。 ・改善実施済車には、その旨を点検整備記録簿に記載する。 		

車名	型 式	通 称 名	改善対策対象車の車台番号の範囲及び製作期間	改善対策対象車の台数	備 考
スバル	LA - GG2	インプレッサ	GG2-002001 ~ GG2-036009 平成12年 6月28日 ~ 平成14年12月16日	20,148	
	LA - GG3 TA - GG3		GG3-002003 ~ GG3-022002 平成12年 6月28日 ~ 平成15年 3月25日	11,956	
	TA - GG9		GG9-002002 ~ GG9-009005 平成12年 6月27日 ~ 平成15年 3月20日	3,147	
	TA - GGA		GGA-002001 ~ GGA-009003 平成12年 6月28日 ~ 平成14年12月16日	3,351	
	GH - GGB		GGB-002003 ~ GGB-003341 平成12年 9月11日 ~ 平成14年 9月13日	763	
(計6型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成12年 6月27日 ~ 平成15年 3月25日	(計39,365台)		

対象車の車体番号及び製造期間範囲には、対象にならない車体も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。

改善箇所説明図



不具合発生箇所

跳ね上げ式リヤゲートに取り付けられているリヤゲートステー取付用ボルトの締め付けトルクが不足しているものがある。そのため、リヤゲート開閉操作の繰り返しによって、リヤゲートステー取付部が破損して、リヤゲートが降下し身体の一部に当たるおそれがある。

改善内容

全車両、リヤゲートステー取付用ボルトの締め付け状況を確認し、ボルト部に弛み・ガタつきがある場合は適正なトルクで締め付けを行う。また、取付部に亀裂・変形のあるものについては、板金修正を行うとともに、対策品のナットを取り付け、適正なトルクで締め付けを行う。

識別

リヤゲートステー - の上端部に白マークを付ける。

改善対策対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式(総排気量(cc))	備考
スバル	LA - GG2	インプレッサ	小型・乗用	ステーションワゴン	EJ15 (1493)	
	LA - GG3 TA - GG3					
	TA - GG9				EJ20 (1994)	
	TA - GGA					
	GH - GGB					